

一、中山重鉛鑛金工場ニ於テハ本年八月一日全社職
工ノ能率由上ヨリ計ル為メ鑛金材料（鉄板一枚ニ
付）一匹鉛一二八分安母尾重八分硫酸〇九磅以内
ヲ以テ製作セハ消費節約シタル材料ノ差額ハ職
工一般ニ對シ獎勵金トシテ之ヲ支給スルハトテ
表ニ必リ利ニ聽カ職工ハ之ヲ實施スルニ至リ不
年十月中消費節約ニ依リ得タル純利得一万千
七百圓ヲ得タル也
茲ニ於テ職工中主ナル者補充元作等外數名ハ之ヲ
利得金ノ全部ヲ要求シタルニ會社ニ於テ前額利
得金ノ三分一ニテ九千七百圓ノ松際ニ至ルニ至テ
九百圓職工ニ支給セザリ然ルニ會社ニ於テ八十
一月九月三日三十九百圓ノ職工ニ支給スルニ至リ至
ニ三千九百圓ノ三分一ニ至ルニ至リ至るニ至リ至
招ク場合ニ於ケル保償金トシテ之ヲ會社ニ積立ス

一、山下ニ於テタルニ職工等ハ頑トシテ之ニ應セ
ズ前額三十九百圓ヲ取得シタルニ至リ然レ職工
例ニ直リテハ材料ノ消費ヲ節シテ利得シタル純
利得ノ全部取消スルヲ予想シタルニ會社ニ其ノ
誠意ヲ示シ純金ノ三分一ヲ支給シ更ニ支給額ノ三
分一ヲ保償金トシテ積立スルニ至リ至るニ至リ
タルカ為職工ハ會社ノ事情ヲ憂ヒ憤慨スルアリ
二、全工場長ハ本年八月赴任スルニ當リ腹臣トシテ
同行シタル森六次（職工）ニ對シ從來左所ニ勤績
セル責任職工ニ對シ執務上ニ過失アラハ急職也
トテ薪給タル責任職工ニ採用スルト他ニ漏ラセ
ルト斯クテハ責任者タル職工ハ不安ニ堪ヘズト
テ斯ル工場長ハ排斥スルニ云フニ下リ
三、本年十月八日午前ニ時工場長佐々木ニ即ハ監督
ノ為メ場内巡視シタルニ鑛金工場等ニ部責任職